

# 教育総務課

## 施策の成果及び執行実績

### 1 教育委員会の開催

開催回数 定例会教育委員会 12回、臨時教育委員会 5回

#### 審議内容

会議録に関する事	12件
人事に関する事	4件
財政に関する事	5件
教育委員会の承認に関する事	6件
委嘱に関する事	20件
条例に関する事	23件
その他	59件

#### 【点検及び評価】

教育行政が停滞しないよう必要に応じ、臨時教育委員会を開催し、各案件の審議にあたった。また、定例会、臨時会以外にも教育委員会に関連する行事等への参加や保護者とのパイプ役となり、教育行政のスムーズな執行に寄与した。

### 2 奨学金貸与事業

〔貸与〕	高校生	新規	4人	960,000円
		継続	16人	3,720,000円
	大学生	新規	3人	1,080,000円
		継続	18人	6,480,000円
	貸与合計		41人	12,240,000円

平成24年度から基金運用にて事業実施

#### 【点検及び評価】

経済的理由により修学困難な者に対し奨学基金から奨学金を貸与し、修学の機会を広め、将来社会に有用な人材を育成するための事業として実施した。

選考については、奨学生選考委員会で審査し貸与を行い、公平性を確保している。今後は、奨学金の制度を存続させるために、返還が滞っている者に対する納付督促を強化していく必要がある。

### 3 通学専用バス運行費助成事業 . . . . . 1,500,000 円

#### 【点検及び評価】

伊勢方面に通学する浜島・志摩・大王・阿児町在住と志摩高校へ通学する志摩・大王町在住の高校生を対象に専用バスの運行を確保することで、利便性の向上と非行防止及び保護者の経済的負担の軽減が図られた。

### 4 学校再編事業 . . . . . 3,015,000 円

#### 【点検及び評価】

志摩地区中学校（和具中学校、片田中学校、越賀中学校）の学校再編に伴い、待合室として使用する建物とその土地を購入した。生徒の通学時の安全を確保するため必要であった。

通学路安全管理等用地購入費	1,800,000円
通学路安全管理等建物購入費	1,200,000円

## 教育総務課

### 施策の成果及び執行実績

#### 5 小学校総務管理費

- (1) 小学校総務一般経費 . . . . . 3,036,677 円 【教育総務課】

小学校の安全な運営に必要な経費を支出した。

主な支出項目は以下のとおり

備品修繕料	577,947円
聴力計検査手数料	157,710円
ピアノ調律手数料	415,550円
駐車場借上料	267,480円
学校用地借上料	1,550,210円

#### 【点検及び評価】

学校の運営のために必要な経費を支出することによって、スムーズな学校運営を支援した。

#### 6 小学校施設管理費

- (1) 小学校管理運営費 . . . . . 32,530,944 円 【教育総務課】

志摩市内の小学校施設における日常的な修繕や法令に基づく定期検査等の施設維持管理経費を支出した。

主な事業費は以下のとおり

施設修繕料（市内各小学校の修繕）	9,765,479円
浄化槽清掃料	2,606,940円
浄化槽保守管理委託料	4,573,800円
消防設備保守点検等委託料	1,725,150円
校舎保安業務委託料	4,525,500円
環境整備業務委託料	2,350,149円

#### 【点検及び評価】

学校の適正な管理運営のために必要となる経費である。施設の修繕については、突発的な不具合等が発生しているが、迅速に対応し、子どもたちが安全、安心な学校生活を送れるよう努力した。施設の老朽化により、雨漏り等の不具合が生じている学校もあるため、大規模改造などの根本的な修繕で対応できるよう関係機関への働き掛けが必要である。

#### 7 小学校教育総務振興費

- (1) 小学校備品購入事業 . . . . . 5,688,700 円 【教育総務課】

児童の教育活動を充実させるため、机・椅子などの備品やその他図書等を購入し、健全で有効な学校運営を図るための事業を行った。

主な事業費は以下のとおり

備品購入費	2,648,931円
図書購入費	2,539,769円
鵜方小学校図書購入費（基金分）	500,000円

#### 【点検及び評価】

限られた予算の中で、学校の要望を聴取しながら、学校備品や図書等の充実を支援した。今後も引き続き対応し、さらなる充実に努めたい。

## 教育総務課

### 施策の成果及び執行実績

#### 8 小学校耐震化・大規模改造事業費

##### (1) 和具小学校校舎大規模改造事業 . . . . . 4,345,950 円 【教育総務課】

昭和39年建築、RC造2階建て991㎡及び昭和56年建築3階建て3,152㎡の老朽化の激しい和具小学校校舎での教育環境を改善するため、大規模改造、耐震補強工事の実施設計を実施した。施工は、平成26年度及び27年度予定。

主な事業費は以下のとおり

校舎大規模改造工事实施設計業務委託料 4,345,950円  
受注者：日新・ナカムラ・瀧鼻共同企業体

##### (2) 鶴方小学校校舎耐震補強等大規模改造事業 . . . . . 97,407,367 円 【教育総務課】

昭和47年建築、RC造3階建て2,592㎡の老朽化の激しい鶴方小学校北校舎での教育環境を改善するため、屋上防水、外壁塗装、内装、耐震補強、配管等の改修工事を実施した。（平成24年度からの繰越明許事業）

主な事業費は以下のとおり

校舎大規模改造工事費 95,560,500円  
受注者：株式会社 上村工務店  
校舎大規模改造工事施工監理業務委託料 1,433,250円  
受注者：一級建築士事務所箕浦設計

##### (3) 磯部小学校屋内運動場耐震化事業 . . . . . 290,769,203 円 【教育総務課】

耐力性に欠ける構造上危険な屋内運動場（昭和44年建築S造1階建て800㎡）の改築を行い、児童の学校における安全の確保と円滑な教育活動の実施を図るため、改築工事を実施した。（平成24年度からの繰越明許事業）

主な事業費は以下のとおり

屋内運動場耐震化工事費 279,083,700円  
受注者：株式会社 石吉組  
屋内運動場耐震化工事施工監理業務委託料 7,203,000円  
受注者：山本・阪本建築設計共同企業体

##### (4) 和具小学校屋内運動場耐震化事業 . . . . . 331,602,020 円 【教育総務課】

昭和45年に建築されたRC造2階建て1,145㎡の耐力性に欠ける構造上危険な屋内運動場の改築を行うことにより、児童の学校における安全の確保と円滑な教育活動の実施を図るため、改築工事を実施した。（平成24年度からの繰越明許事業）

主な事業費は以下のとおり

屋内運動場耐震化工事費 319,449,900円  
受注者：株式会社 山下組  
屋内運動場耐震化工事施工監理業務委託料 7,675,500円  
受注者：中部都市林州啓建築設計共同企業体

(次ページに続く)

施策の成果及び執行実績

- (5) 神明小学校校舎大規模改造事業 . . . . . 141,139,948 円 【教育総務課】  
 昭和53年建築、RC造2階建て2,960㎡の老朽化の激しい神明小学校校舎での教育環境を改善するため、校舎大規模改造工事を実施した。(平成24年度からの繰越明許事業)  
 主な事業費は以下のとおり  
     校舎大規模改造工事費 138,045,600円  
         受注者：磯部建設工業株式会社  
     校舎大規模改造施工監理業務委託料 1,669,500円  
         受注者：有限会社 松森建築設計事務所

- (6) 阿児町東部地区小学校建設事業 . . . . . 12,026,003 円 【教育総務課】  
 志摩市小中学校再編基本計画をもとに、低地にある施設を高台へ移設し新しい統合小学校を開設することにより、児童の学校における安全の確保と円滑な教育活動の実施を図るため、整備に係る測量を実施した。  
 主な事業費は以下のとおり  
     □ 主な契約  
         ・ 不動産鑑定業務委託料  
             受注者 : 柘田不動産鑑定所  
             契約金額 : 341,250 円  
         ・ 用地測量業務委託料  
             受注者 : 社団法人 三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会  
             契約金額 : 4,499,533 円  
         ・ 地形測量業務委託料  
             受注者 : 南海カツマ株式会社  
             契約金額 : 6,927,900 円

【点検及び評価】

上記事業を実施することで、児童生徒が安全な学校生活を送れるよう努め、また、学校再編の推進により使用することになる学校に対しては大規模改修を施し安全性を高めるとともに、施設の延命化を図った。平成30年4月に新設予定の阿児町東部地区小学校については、小学生の意見等も取り入れ、児童が快適に学校生活を送ることができる施設にするべく努めている。

## 教育総務課

### 施策の成果及び執行実績

#### 9 中学校総務管理費

##### (1) 中学校総務一般経費 . . . . . 1,771,465 円 【教育総務課】

中学校の安全な運営に必要な経費を支出した。

主な支出項目は以下のとおり

備品修繕料	394,275円
聴力計検査手数料	101,430円
ピアノ調律手数料	214,200円
駐車場借上料	222,000円
敷地借上料	690,160円

#### 【点検及び評価】

学校運営のために必要な経費を支出することによって、スムーズな学校運営を支援した。

#### 10 中学校施設管理費

##### (1) 中学校管理運営費 . . . . . 19,944,972 円 【教育総務課】

志摩市内の中学校施設における日常的な修繕や法令に基づく定期検査等の施設維持管理経費を支出した。

主な事業費は以下のとおり

施設修繕料（市内各中学校の修繕）	6,337,086円
浄化槽清掃料	2,863,350円
浄化槽保守管理委託料	1,390,200円
消防設備保守点検等委託料	1,229,550円
エレベーター保守点検委託料	1,571,844円
校舎保安業務委託料	2,050,644円
環境整備業務委託料	1,416,218円

#### 【点検及び評価】

学校の適正な管理運営のために必要となる経費である。施設の修繕については、突発的な不具合等が発生しているが、迅速に対応し、子どもたちが安全、安心な学校生活を送れるよう努力した。施設の老朽化により、雨漏り等の不具合が生じている学校もあるため、大規模改造などの根本的な修繕で対応できるよう関係機関への働き掛けが必要である。

#### 11 中学校教育総務振興費

##### (1) 中学校備品購入事業 . . . . . 3,687,009 円 【教育総務課】

生徒の教育活動を充実させるため、机・椅子などの備品やその他図書等を購入し、健全で有効な学校運営を図るための事業を行った。

主な事業費は以下のとおり

備品購入費	2,189,265円
図書購入費	1,497,744円

#### 【点検及び評価】

限られた予算の中で、学校の要望を聴取しながら、学校備品や図書等の充実を支援した。今後も引き続き対応し、さらなる充実に努めたい。

施策の成果及び執行実績

12 中学校耐震化・大規模改造事業費

- (1) 文岡中学校校舎改修事業 . . . . . 2,924,250 円 【教育総務課】

昭和56年建築の老朽化の激しいRC造3階建て5,438㎡の文岡中学校校舎の教育環境を改善するため、大規模改造工事実施設計を実施した。施工は平成26年度及び27年度予定。

主な事業費は以下のとおり

建築設計業務委託料	2,924,250円
受注者：西沢建築設計事務所	

- (2) 東海中学校グラウンド等防災機能向上事業 . . . . . 69,844,240 円 【教育総務課】

グラウンド構造物に関し、防災機能を高めるための補強を行うことにより、生徒の学校における安全の確保と円滑な教育活動を図ることを目的に、構造物補強工事を実施した。

主な事業費は以下のとおり

グラウンド等改修工事費	68,767,650円
受注者：有限会社 出馬重機	
改修工事施工監理業務委託料	275,100円
受注者：西沢建築設計事務所	

【点検及び評価】

上記事業の実施により、児童生徒の安全な学校生活が送れるよう努力した。また、学校再編の推進により使用することになる学校に対しては大規模改修を施し、安全性を高めるとともに、施設の延命化を図った。今後も計画的に実施していく必要がある。

## 教育総務課

### 施策の成果及び執行実績

#### 13 幼稚園総務管理費

- (1) 幼稚園総務一般経費・・・・・・・・・・・・・・・・ 709,280 円【教育総務課】

幼稚園の安全な運営に必要となる経費を支出した。

主な支出項目は以下のとおり

聴力計検査手数料	26,145円
ピアノ調律手数料	114,950円
駐車場借上料	360,000円

#### 【点検及び評価】

学校運営のために必要な経費を支出することによって、スムーズな学校運営を支援した。

#### 14 幼稚園施設管理費

- (1) 幼稚園管理運営費・・・・・・・・・・・・・・・・ 4,485,619 円【教育総務課】

志摩市内の幼稚園施設における日常的な修繕や法令に基づく定期検査等の施設維持管理経費を支出した。

主な事業費は以下のとおり

施設修繕料（市内各幼稚園の修繕）	1,836,435円
浄化槽清掃料	479,430円
浄化槽法定検査手数料	264,050円
浄化槽保守管理委託料	701,400円
消防設備保守点検等委託料	170,100円
園舎保安業務委託料	554,400円
体育用具等保守点検委託料	162,273円
施設設備修繕用原材料費	182,525円

#### 【点検及び評価】

学校の適正な管理運営のために必要となる経費である。施設の修繕については、突発的な不具合等が発生しているが、迅速に対応し、子どもたちが安全、安心な学校生活を送れるよう努力した。施設の老朽化により、雨漏り等の不具合が生じている学校もあるため、大規模改造などの根本的な修繕に対応できるよう関係機関への働き掛けが必要である。

#### 15 幼稚園教育総務振興費

- (1) 幼稚園備品購入事業・・・・・・・・・・・・・・・・ 552,199 円【教育総務課】

園児の保育活動を充実させるため保育備品やその他図書等を購入し、健全で有効な幼稚園運営を図るための事業を行った。

主な事業費は以下のとおり

備品購入費	137,490円
図書購入費	414,709円

#### 【点検及び評価】

限られた予算の中で、学校の要望を聴取しながら、学校備品や図書等の充実に努めた。今後も引き続き対応し、さらなる充実に努めたい。

## 学校人権教育課

### 施策の成果及び執行実績

#### 1 事務局学事庶務費

- (1) スクールバス運行管理事業 . . . . . 3,257,820 円 【学校人権教育課】

浜島小学校の遠距離通学者に対してスクールバスの運行を委託

- (2) 学校保健事業 . . . . . 2,230,397 円 【学校人権教育課】

学校保健安全法の規定により義務付けられている教職員健康診断や翌年度就学予定児童（338人）を対象とした健康診断を実施

#### 2 事務局指導費

- (1) 職場体験事業 . . . . . 662,600 円 【学校人権教育課】

自分発見！中学生・地域ふれあい事業

自分の将来の生き方や進路を模索し始める中学生を対象に、学校、家庭、地域社会が一丸となって地域ぐるみで職場体験活動を実施することで、「地域の子どもは地域で育てる」という気運を高めた。

事業名	事業費	学校名等	備考
自分発見！中学生・地域ふれあい事業	662,600円	中学校2年生対象 全9校17学級	市単

- (2) 外国語指導助手事業 . . . . . 16,732,800 円 【学校人権教育課】

小学校215回、中学校572回  
※延派遣回数（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

業務名	契約金額	契約業者	備考
外国人英語指導業務	16,732,800円	(株)インタラック名古屋支店	4人

#### 【点検及び評価】

小学校におけるALTの活用については、新学習指導要領により小学校5・6年で週1コマ「外国語活動」を実施しており、小学校の英語教育の重要性が高まる中、各中学校と日程調整を行い、できる限り小学校への派遣を確保することに努めた。

各学校へのALTの派遣は、国際化社会が進展する中、子どもの英語コミュニケーション能力を大きく伸ばすために欠かせない重要な施策と考える。



## 学校人権教育課

### 施策の成果及び執行実績

(3) 授業研究指定校モデル事業 . . . . . 600,000 円 【学校人権教育課】

志摩市の子どもの「学び」を実現するために、その第一歩として「学び」の基礎・基本となる教科の学習を充実させた。

事業名	事業費	学校名等	備考
授業研究指定校事業	600,000円	波切小 船越小 立神小 片田中 和具中 越賀中 片田小 布施田小 成基小	市単

(4) 幼稚園・小学校・中学校の指導及び助言

指導主事活動状況（年間の要請回数合計であって、延べ人数ではない）

（小学校・・・19校）

番号	学校名	回数
1	浜島小学校	9
2	畔名小学校	1
3	波切小学校	17
4	船越小学校	19
5	片田小学校	3
6	布施田小学校	9
7	和具小学校	9
8	越賀小学校	12
9	御座小学校	0
10	鵜方小学校	8
11	神明小学校	7
12	立神小学校	16
13	甲賀小学校	6
14	志島小学校	9
15	国府小学校	3
16	安乗小学校	9
17	磯部小学校	18
18	的矢小学校	6
19	成基小学校	8
	計	169

（中学校・・・9校）

番号	学校名	回数
1	浜島中学校	1
2	大王中学校	5
3	片田中学校	9
4	和具中学校	17
5	越賀中学校	10
6	文岡中学校	4
7	東海中学校	8
8	安乗中学校	4
9	磯部中学校	9
	計	67

（幼稚園・・・8園）

番号	園名	回数
1	浜島幼稚園	10
2	波切幼稚園	1
3	志摩幼稚園	3
4	和具幼稚園	3
5	鵜方幼稚園	4
6	神明幼稚園	2
7	国府幼稚園	7
8	磯部幼稚園	4
	計	34

（次ページに続く）

## 学校人権教育課

### 施策の成果及び執行実績

#### 【点検及び評価】

幼稚園8園、小学校19校、中学校9校において、合計270回（それぞれ34回、169回、67回）の学校訪問を通して、授業づくりや指導方法等に関する指導及び助言を行った。訪問は指導主事2人で行うことを基本にしながら、学校の研究内容に対して柔軟に対応した。

平成24年度の各学校・園への要請訪問の合計は236回であった。平成25年度、指導主事による要請訪問の回数が増えたのは、授業研究指定校事業の第1期推進期間（平成22年～平成26年）であることと、平成25年度からは人権教育担当指導主事が学校人権教育課に配属されたことが影響していると考えられる。

授業研究指定校においては、重点的に訪問を行い、管理職や研究推進担当と研究の方向を協議したり、授業研究の際には指導助言を行って、学校の研究推進をきめ細かく支援してきた。その結果、授業研究指定校では教師の授業力が向上し、このことが児童生徒の学力向上につながっている。また、既に研究指定期間が終了した学校がいくつかあるが、それら学校においても、授業研究が継続し行われている。各学校の校内授業研究の際には指導主事の要請があり、授業について指導助言を行った。

近年、特別支援教育についての要請も増えてきている。児童福祉関係課担当とともに幼稚園・保育所、小学校、中学校等を定期的に訪問し、幼児児童生徒の実態やニーズを把握し、支援計画の具体化を図るとともにその進捗状況を確認している。

各学校・園においては、以前より、継続して人権教育にも取り組んでいる。人権教育担当指導主事を中心に、人権教育に係わる授業研究、および人権教育年間カリキュラムの作成など、各学校・園の人権教育の推進のための指導助言も行っている。

- (5) 教育特区管理経費 . . . . . 127,000 円 【学校人権教育課】

構造改革特別区域法により認可した学校設置会社の設置する学校の経営診断及び私立学校審議会に要した経費。

- (6) 学べる里海推進事業 . . . . . 350,000 円 【学校人権教育課】

里海について考える授業を行った。

（立神小学校は、アオサ養殖ならびに真珠養殖の作業体験）

（片田小学校は、牛道小学校と磯体験を通して故郷の海を大切に作る心情を育てる）

- (7) 社会科副読本編集事業 . . . . . 1,712,000 円 【学校人権教育課】

小学校3、4年生の児童が社会科の時間に主たる教材としての教科書を補う教材として使用する社会科副読本を最新の資料に改定し、自分たちの地域について調べるための資料として活用した。

- (8) 夢の教室開催事業 . . . . . 299,580 円 【学校人権教育課】

子どもが社会性を育む場である外遊びが減ったこともあり、体力低下や運動不足を危惧する声の高まりや、いじめや不登校、自殺願望といった問題を食い止めることが求められていることから、「JFAこころのプロジェクト」を活用し、子どもの心身の健全な成長を促進した。

- (9) 学力定着・向上支援事業 . . . . . 100,000 円 【学校人権教育課】

調べ学習等の学校図書館を活用した授業を推進することや、子どもたちの「文章を読んで内容を理解する力」や「内容をまとめて書く力」の向上を図った。

（次ページに続く）

## 学校人権教育課

### 施策の成果及び執行実績

事業名	事業費	学校名等	備考
学力向上のための読書活動推進事業	100,000円	波切小、磯部中	県委託 100%

(10) キャリア教育実践プロジェクト事業 ・ ・ ・ ・ 150,000 円 【学校人権教育課】

児童生徒が勤労観・職業観や主体的に進路を選択する能力・態度を身に付け、将来自立した社会人として人生設計し積極的に社会参加できるようにするため、地域が連携して小・中・高等学校の各学校段階を通じたキャリア教育の実践研究を行った。（実践協力校は、小学校2校、中学校1校、県立水産高等学校）

事業名	事業費	学校名等	備考
キャリア教育実践プロジェクト事業	150,000円	波切小、畔名小、大王中	県委託 100%

#### 【点検及び評価】

一人ひとりの子どもに確かな学力を保障するために、以下の6小学校及び3中学校で指定研究を実施した。

＜授業研究指定校2年次・・・小学校3校、中学校3校＞

波切小学校では、「自分の考えを持ち、生き生きと表現する子」をめざした。国語科の授業を中心に、学習課題を検討、精選し、授業でペア・グループ学習を取り入れ、話し合う活動を充実させた。ともに学び合う中で、さらに個が深まっていく学習過程を積み重ねた。また、11月1日には研究発表会を実施し、研究の成果を発表した。

船越小学校では、「仲間とともにたくましく豊かに生きる子どもの育成をめざして」とテーマを設定し、研究を進めた。授業の中で子どもたちが「聴き合い」「伝え合う」場面を意識的・効果的に設定し、互いの良さを認め合い、深め合える授業を実践した。11月22日には授業研究発表会を実施し、研究の成果を発表した。

立神小学校では、「伝え合い、学びあう子どもの育成」をめざして研究を進めた。子どもが意欲的に取り組むため、①価値ある課題を設定する②学びと意識を継続する③授業形態を工夫する④振り返りの場を設定する⑤単元を貫く言語活動を設定する⑥授業のコーディネーターとしての役割を工夫する、等に留意し、国語科の授業実践を積み重ねた。10月29日には研究発表会を実施し、研究の成果を発表した。

片田中学校では、「確かな学力の定着をめざして学び合いができる集団の育成」をめざして研究を進めた。「わかりやすく、安心して参加できる」授業をめざし、①「学習課題」を工夫し、②学習形態としてペア・グループ学習を取り入れ、③最後には「個」に戻す授業を展開した。10月10日には授業研究発表会を実施し、研究の成果を発表した。

和具中学校では、「授業のユニバーサルデザインを創造し、全ての生徒の確かな学びを追求する」をテーマに研究を進めた。全ての生徒が楽しく、わかる・できるように、①目標の提示 ②個人追及 ③磨きあい ④振り返り場面を取り入れた授業スタイルによる授業を実践し、その効果を検証した。11月20日には研究発表会を実施し、研究の成果を発表した。

越賀中学校では、「『やる気・根気・元気のある』越中生徒の育成」をめざして、「教えて考えさせる授業」に取り組んだ。授業の中で、教師が生徒と対話しながら分かりやすく「教える」場面と発展・活用課題を生徒同士で「考えさせる」場面を設定し、基礎基本の確かな定着をめざすとともにそれらを活用する力を育成しようとした。10月25日には研究発表会を実施し、研究の成果を発表した。

(次ページに続く)

## 学校人権教育課

### 施策の成果及び執行実績

＜授業研究指定校1年次・・・小学校3校＞

片田小学校では「確かな学力を身につけ、主体的に活動に取り組むたくましい児童の育成」をテーマに、国語科の物語文教材の授業研究を中心に取り組んでいる。授業においては①自分の意思表示、考えの筋道をはっきりさせる②読むことの観点をおさえる③子どもが熱中する発問を行うなどに留意し、子どもが分かり、変容する授業づくりをめざしている。

布施田小学校では「互いに認め合い、高め合える集団をめざして」とテーマを設定し、算数科を中心に実践を進めている。自分の考えをしっかりと持たせそれを交流する、ホワイトボードやICT機器を活用する等、表現力を高めたり、意見のつながりを深めたりする指導の在り方を研究している。

成基小学校では「一人ひとりすすんで学び、互いの成長を認め合う授業」をテーマに、社会科の授業を中心に実践を進めている。地域の教材について、子どもが自ら調べたり、まとめたりしたことを伝え合う学習を展開することで「学び合う」仲間を育成しようとしている。

授業研究として、より深い教材の解釈や研究、できる・分かりやすい授業を作るための教材・教具の工夫、互いを高めあう授業づくり、グループ学習などの授業形態の工夫、授業展開の工夫など様々な取組が進み、教師の授業力が向上しつつある。

また、それぞれの学校において、反復指導・補充学習を実施したり、家庭学習の見直しを図ることで、児童生徒の基礎的・基本的な知識や技能の定着については、一定の成果を得ることができた。課題である「基礎的・基本的な知識・技能を活用する力」も少しずつではあるが、改善に向かっている

今後も一人ひとりの子どもに確かな学力を保障するため、意欲を引き出すための授業改善を推進するとともに、家庭との連携による学習習慣の定着を図るなど取組を推進していきたい。

- (11) 通学安全改善事業 . . . . . 3,391,500 円 【学校人権教育課】

志摩中学校にバス通学する生徒の安全確保のため、バス待合所の改修工事等を行った。

契約名 : 平成25年度志摩中学校通学バス待合所改修工事

契約相手方 : 株式会社 山下組

契約金額 : 2,971,500円 他

### 3 情報システム管理費

- (1) 情報システム管理一般経費 . . . . . 11,709,203 円 【学校人権教育課】

・教育情報システムの保守委託料及び通信回線の利用料

業務名	契約金額	契約業者
光ケーブル利用料	151,200円	株式会社 アイティービー
	2,529,762円	松阪ケーブルテレビステーション株式会社
地域イントラ基盤設備整備事業システム保守委託	7,125,641円	株式会社 松阪電子計算センター
学校情報化基盤整備事業システム保守業務委託	1,902,600円	株式会社 松阪電子計算センター

#### 【点検及び評価】

各小中学校におけるパソコン教室や職員用のパソコン機器が正常に稼働するよう、保守業者による適切なメンテナンスを行うことができ、効果的に教育情報システムを活用した業務の遂行が出来た。社会情勢上、情報システムの整備は必要不可欠となっている。

## 学校人権教育課

### 施策の成果及び執行実績

#### 4 小学校学事庶務管理費

- (1) 小学校課外活動支援事業 . . . . . 3,479,984 円 【学校人権教育課】  
社会見学や学校水泳、他校との交流・交歓学習等を実施するために要する経費や、児童が各種コンクールや大会に参加する場合の経費に対して補助金を交付した。

#### 【点検及び評価】

各事業実施に対する補助を行うことにより、児童の知識や人間性の向上、社会の変化に主体的に対応できるための資質や能力の育成、心身の鍛練や社会的視野を広げる等、学校教育の振興及び充実を図ることに寄与するための有効な施策と考える。

学習研修等補助金、修学旅行等引率費補助金、選手派遣補助金に係る事業については全19校にて実施、また里海関連事業として片田小学校と立神小学校にて事業を実施した。

#### 5 小学校保健費

- (1) 校医等報酬経費 . . . . . 11,391,240 円 【学校人権教育課】

学校内科医（14人）・眼科医（4人）・歯科医（13人）・薬剤師（13人）に対する報酬

- (2) 小学校健康診断等関係経費 . . . . . 1,690,494 円 【学校人権教育課】

尿検査（全員）、ぎょう虫卵検査（小1～3）、心臓検診（小1）、結核検診（転校生）、耳鼻科検診（小1・4）の検診手数料

#### 【点検及び評価】

学校保健安全法・同法施行令・同法施行規則に基づき、内科医等の校医による各種健康診断を市内全小学校において実施すると共に、この健康診断等において異常等が発見された児童に対しては二次検査の実施や医療機関の受診等を促すことによって、児童の健康の保持増進を図った。

H25年度 対象児童数（H25.5.1時） 2,347人

また、学校薬剤師による空気検査や照度検査等を実施することにより、学校環境の維持又は改善の検討等を行った。

H25年度 検査対象施設数 小学校19校

#### 6 小学校介助員等配置事業費

- (1) 小学校介助員等配置事業 . . . . . 72,691,031 円 【学校人権教育課】

特別支援学級の対象児童や普通学級における要支援対象児童を支援するために、生活面でのサポートを行う介助員を配置した。

人数（延） 44人 、 賃金 72,507,575円、 旅費 183,456円

#### 【点検及び評価】

介助員等の配置については、各学校や園からの要望を受け就学指導委員会で検討し、支援を要する児童生徒に対し十分とまではいかないものの配置することができたが、小学校・中学校・幼稚園とも、年々支援を要する児童生徒が増加傾向にあり、特別に支援を要する児童生徒にきめ細かく対応することが求められることから、預かり保育を含め今後においても、介助員等の配置について検討していく必要がある。

なお、この事業については、直接的には支援を必要とする児童生徒対応であるが、間接的には他の児童生徒の支援にもなっていることから有意義な事業と考える。

## 学校人権教育課

### 施策の成果及び執行実績

#### 7 小学校通学対策事業費

- (1) 小学校通学安全対策助成事業 . . . . . 486,200 円 【学校人権教育課】

自転車通学を許可されている児童が自転車を購入した際の購入金額の1/2（上限10,000円）補助並びにヘルメットを購入した際の購入金額の1/2（上限1,000円）補助と、磯部小学校への通学に公共交通機関を利用する児童の通学定期券代金の1/2補助、及び的矢小学校へ通う渡鹿野・三ヶ所地区の児童の冬期及び雨天時の仕立て船代金

#### 【点検及び評価】

補助対象となる小学校に通学する遠距離の児童の保護者に対し、義務教育の円滑な運営に資することを目的として通学費の一部を予算の範囲内において補助することを実施した。児童の通学の安全を確保すると共に、保護者の経済的負担の軽減を図る事業として有効な施策と考える。

#### 補助対象児童数

- 自転車購入補助 . . . . . 21人（磯部小学校）
- ヘルメット購入補助 . . . . . 18人（磯部小学校）
- 通学定期券購入補助 . . . . . 4人（磯部小学校）
- 仕立て船代金補助 . . . . . 5人（的矢小学校）

#### 8 小学校学事庶務振興費

- (1) 小学校就学援助経費 . . . . . 22,272,986 円 【学校人権教育課】

小学校に在学する児童で経済的な理由により就学困難と認められる児童の保護者に対して学用品費、給食費、修学旅行費、医療費（学校健診により学校保健法に基づく疾病のみ）等に支給を行った。

特別支援教育就学奨励費については、特別支援学級にいる児童に支給を行った。

#### 【点検及び評価】

経済的な理由により就学が困難な児童生徒の保護者に対し必要な援助を行い、憲法、教育基本法に定める教育の機会均等の趣旨に沿った施策であり、成果向上に大きく貢献する施策である。平成17年度より準要保護の国庫補助制度が無くなっているが引き続き市における施策の実施が必要である。また、「子どもの貧困対策の推進に関する法律」の実施のうえでも地方自治体の重要施策である。

#### 9 小学校災害補償費

- (1) 小学校災害共済事業 . . . . . 4,371,141 円 【学校人権教育課】

日本スポーツ振興センターへの共済掛金（児童全員分）と災害給付金

・収入の状況

日本スポーツ振興センター災害給付金 2,215,126 円（述べ300件）

#### 【点検及び評価】

日本スポーツ振興センター災害給付金は、児童生徒が学校の管理下（通学経路を利用して朝、家を出て、家に帰るまで）において発生した災害により、負傷・疾病を受けた場合、その治療（保険治療）に要する費用を、また、死亡・障がいの場合には見舞金を支給し、学校安全の普及・充実を図ることを目的とした制度であり、この制度に係る共済掛金（児童全員分）については市が全額負担している。

児童生徒における学校安全の普及等を図るための有意義な事業と考える。

## 学校人権教育課

### 施策の成果及び執行実績

#### 10 中学校学事庶務管理費

- (1) 中学校課外活動支援事業 . . . . . 14,202,001 円 【学校人権教育課】

総合学習や他校との交流学习等を実施するために要する経費、生徒が各種コンクールや部活動の大会に参加する場合の経費に対して補助金を交付した。

#### 【点検及び評価】

各事業実施に対する補助を行うことにより、生徒の知識や人間性の向上、社会の変化に主体的に対応できるための資質や能力の育成、心身の鍛練や社会的視野を広げる等、学校教育の振興及び充実を図ることに寄与するための有効な施策と考える。

学習研修等補助金、選手派遣補助金に係る事業については全9校にて実施、修学旅行等引率費補助金については8校に補助を実施した。

#### 11 中学校保健費

- (1) 校医等報酬経費 . . . . . 5,735,520 円 【学校人権教育課】

学校内科医（10人）・眼科医（4人）・歯科医（9人）・薬剤師（7人）に対する報酬

- (2) 中学校健康診断等関係経費 . . . . . 1,273,447 円 【学校人権教育課】

尿検査（全員）、心臓検診（中1）、耳鼻科検診（中1）の検診手数料

#### 【点検及び評価】

学校保健安全法・同法施行令・同法施行規則に基づき、内科医等の校医による各種健康診断を市内全中学校において実施すると共に、この健康診断等において異常等が発見された生徒に対しては二次検査の実施や医療機関の受診等を促すことによって、生徒の健康の保持増進を図った。

H25年度 対象生徒数（H25.5.1時） 1,445人

また、学校薬剤師による空気検査や照度検査等を実施することにより、学校環境の維持又は改善の検討等を行った。いずれも大切な事業である。

H25年度 検査対象施設数 中学校9校

#### 12 中学校介助員等配置事業費

- (1) 中学校介助員等配置事業 . . . . . 27,303,738 円 【学校人権教育課】

特別支援学級の対象生徒や普通学級における要支援対象生徒を支援するために、生活面でのサポートを行う介助員を配置した。

人数（延） 16人 、 賃金 27,091,525円、 旅費 212,213円

（次ページに続く）

## 学校人権教育課

### 施策の成果及び執行実績

#### 【点検及び評価】

介助員等の配置については、各学校や園からの要望を受け就学指導委員会で検討し、支援を要する児童生徒に対し十分とまではいかないものの配置することができたが、小学校・中学校・幼稚園とも、年々支援を要する児童生徒が増加傾向にあり、特別に支援を要する児童生徒にきめ細かく対応することが求められることから、預かり保育を含め今後においても、介助員等の配置について検討していく必要がある。

なお、この事業については、直接的には支援を必要とする児童生徒対応であるが、間接的には他の児童生徒の支援にもなっていることから有意義な事業と考える。

#### 13 中学校通学対策事業費

- (1) 中学校通学安全対策助成事業 . . . . . 3,427,112 円 【学校人権教育課】

自転車通学を許可されている生徒が自転車を購入した際の購入金額の1/2（学校再編により閉校となる校区から通学する生徒については上限15,000円、その他は上限10,000円）補助並びにヘルメットを購入した際の購入金額の1/2（上限1,000円）補助と、文岡中学校へ通う渡鹿野地区の生徒の通学定期券代金及び定期船代金の全額補助、並びに和具中学校へ通う布施田地区・間崎地区の生徒、越賀中学校へ通う御座地区の生徒の通学定期券代金の全額補助、及び磯部中学校への通学に公共交通機関を利用する生徒の通学定期券代金の1/2補助

- (2) 中学校生徒送迎事業 . . . . . 7,154,670 円 【学校人権教育課】

磯部町の矢地区・三ヶ所地区の生徒が文岡中学校へ通うための送迎を委託

#### 【点検及び評価】

補助対象となる中学校に通学する遠距離の生徒の保護者に対し、義務教育の円滑な運営に資することを目的として通学費の一部を予算の範囲内において補助することを実施した。生徒の通学の安全を確保すると共に、保護者の経済的負担の軽減を図る事業として有効な施策と考える。

#### 補助対象生徒数

自転車購入補助 . . . . . 13人（大王12、磯部1）  
ヘルメット購入補助 . . . 53人（浜島21、大王1、文岡4、東海11、磯部16）  
通学定期券購入補助 . . . 87人（大王34、和具51、越賀1、文岡1、磯部2）

#### 14 中学校学事庶務振興費

- (1) 中学校就学援助経費 . . . . . 27,588,341 円 【学校人権教育課】

中学校に在学する生徒で経済的な理由により就学困難と認められる生徒の保護者に対して学用品費、給食費、修学旅行費、医療費（学校健診により学校保健法に基づく疾病のみ）等に支給を行った。

特別支援教育就学奨励費については、特別支援学級にいる生徒に支給を行った。

#### 【点検及び評価】

経済的な理由により就学が困難な児童生徒の保護者に対し必要な援助を行い、憲法、教育基本法に定める教育の機会均等の趣旨に沿った施策であり、成果向上に大きく貢献する施策である。平成17年度より準要保護の国庫補助制度が無くなっているが引き続き市における施策の実施が必要である。また、「子どもの貧困対策の推進に関する法律」の実施のうえでも地方自治体の重要施策である。



## 学校人権教育課

### 施策の成果及び執行実績

#### 15 中学校災害補償費

- (1) 中学校災害共済事業 . . . . . 4,621,494 円 【学校人権教育課】

日本スポーツ振興センターへの共済掛金（生徒全員分）と災害給付金

・収入の状況

日本スポーツ振興センター災害給付金 3,271,044 円（述べ530件）

#### 【点検及び評価】

日本スポーツ振興センター災害給付金は、児童生徒が学校の管理下（通学経路を利用して朝、家を出て、家に帰るまで）において発生した災害により、負傷・疾病を受けた場合、その治療（保険治療）に要する費用を、また、死亡・障がいの場合には見舞金を支給し、学校安全の普及・充実を図ることを目的とした制度であり、この制度に係る共済掛金（生徒全員分）については市が全額負担している。

児童生徒における学校安全の普及等を図るための有意義な事業と考える。

#### 16 幼稚園保健費

- (1) 園医等報酬経費 . . . . . 2,908,960 円 【学校人権教育課】

学校内科医（8人）・眼科医（4人）・歯科医（7人）・薬剤師（7人）に対する報酬

- (2) 幼稚園健康診断等関係経費 . . . . . 157,556 円 【学校人権教育課】

尿検査、ぎょう虫卵検査の手数料

#### 【点検及び評価】

学校保健安全法・同法施行令・同法施行規則に基づき、内科医等の園医による各種健康診断を市内全幼稚園において実施すると共に、この健康診断等において異常等が発見された園児に対しては二次検査の実施や医療機関の受診等を促すことにより、園児の健康の保持増進を図った。

H25年度 対象園児数（H25.5.1時） 383人

また、学校薬剤師による空気検査や照度検査等を実施することにより、学校環境の維持又は改善の検討等を行った。いずれも大切な事業である。

H25年度 検査対象施設数 幼稚園8園

#### 17 幼稚園介助員等配置事業費

- (1) 幼稚園介助員等配置事業 . . . . . 20,408,380 円 【学校人権教育課】

特別支援を要する幼児を支援するために、生活面でのサポートを行う介助員を配置した。

人数（延） 12人 、 賃金 20,402,500円、 旅費 5,880円

（次ページに続く）

## 学校人権教育課

### 施策の成果及び執行実績

#### 【点検及び評価】

介助員等の配置については、各学校や園からの要望を受け就学指導委員会で検討し、支援を要する児童生徒に対し十分とまではいかないものの配置することができたが、小学校・中学校・幼稚園とも、年々支援を要する児童生徒が増加傾向にあり、特別に支援を要する児童生徒にきめ細かく対応することが求められることから、預かり保育を含め今後においても、介助員等の配置について検討していく必要がある。

なお、この事業については、直接的には支援を必要とする児童生徒対応であるが、間接的には他の児童生徒の支援にもなっていることから有意義な事業と考える。

#### 18 幼稚園災害補償費

- (1) 幼稚園災害共済事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 290,973 円 【学校人権教育課】

日本スポーツ振興センターへの共済掛金（園児全員分）と災害給付金

#### ・収入の状況

日本スポーツ振興センター災害給付金 177,988 円（述べ15件）

#### 【点検及び評価】

日本スポーツ振興センター災害給付金は、児童生徒が学校の管理下（通学経路を利用して朝、家を出て、家に帰るまで）において発生した災害により、負傷・疾病を受けた場合、その治療（保険治療）に要する費用を、また、死亡・障がいの場合には見舞金を支給し、学校安全の普及・充実を図ることを目的とした制度であり、この制度に係る共済掛金（園児全員分）については市が全額負担している。

児童生徒における学校安全の普及等を図るための有意義な事業と考える。

#### 19 人権教育振興事業費

- (1) 人権感覚あふれる学校づくり支援事業・・・・・・・・ 824,000 円 【学校人権教育課】

市内各中学校区を単位として、代表校へ児童・生徒のための人権・同和教育の実践及び研修活動を委託した。

委託金 70,000円×4中学校区＝280,000円（浜島、片田、越賀、安乗中学校区）

90,000円×4中学校区＝360,000円（和具、文岡、東海、磯部中学校区）

184,000円×1中学校区＝184,000円（大王中学校区）

※大王中学校区にて鳥羽志摩人権教育実践交流会を開催。

- (2) しまふれあい人権フォーラム事業・・・・・・・・ 453,600 円 【学校人権教育課】

市民が、学校で人権学習を受けている児童・生徒と心の交流を図ることにより、自分を見つめ直し、互いの人権感覚を高め、人権問題を市民一人一人のものとし、その解決に向け主体的に行動できる人権意識の高揚をめざしフォーラムを実施した。

参加者：774人 バス借上料 453,600円

## 学校人権教育課

### 施策の成果及び執行実績

- (3) 人権教育総合推進地域事業 . . . . . 858,000 円【学校人権教育課】  
学校・家庭・地域社会が一体となった人権教育の総合的な取り組みを推進し、地域全体で人権意識を培い、人権尊重の精神を高め、一人ひとりを大切にした教育の充実に資する研究を実施した。(文岡中学校区)

報償費 419,500円 旅費 72,880円 消耗品費 151,514円  
通信運搬費 8,200円 使用料及び賃借料 205,906円

- (4) 人権教育研究指定校事業 . . . . . 225,000 円【学校人権教育課】  
人権意識を培うための学校教育の在り方について幅広い観点から実践的な研究を実施した。(船越小学校)

報償費 150,000円 旅費 2,220円 消耗品費 25,530円  
印刷製本費 47,250円

#### 【点検及び評価】

指導者育成とスキルアップのため、今後とも学校・幼稚園等関係機関と連携し、職員等への研修の場を積極的に提供していく必要がある。本年度は二中学校区において県委託事業が実施され、人権意識を大切にした学校教育の充実が期待される。

人権感覚あふれる学校づくり支援事業では、7中学校区に人権・同和教育の実践及び研修活動の委託を行った。志摩市合併後継続している事業であり、各校区のニーズを踏まえ、柔軟に事業展開できるよう工夫をこらしていきたい。

人権フォーラムにおいては、児童生徒が人権について自分の思いや意見を発表し、交流することを通じ、互いの人権感覚を養い高め合うことができた。また、市民が子どもたちの考えや思いを知り、さまざまな人権問題の解決に向けて自分ができることを考える機会となった。今後も教育的効果が期待できるよう内容の充実に努めていく。

## 生涯学習スポーツ課

### 施策の成果及び執行実績

#### 生涯学習

##### 1 社会教育総務費

- (1) 社会教育一般経費 . . . . . 1,297,266 円 【生涯学習スポーツ課】  
社会教育事業費

○社会教育団体大会負担金

大会名	負担金額(円)
第55回全国社会教育研究大会三重大会	500,000
第44回東海北陸社会教育研究大会	
第61回日本PTA全国研究大会みえ大会	300,000

- (2) 社会教育委員経費 . . . . . 126,700 円 【生涯学習スポーツ課】  
社会教育法第15条第1項の規定に基づいて社会教育委員を設置し、会議を2回開催した。  
社会教育委員：9人 任期：2年  
社会教育委員報酬 121,000 円

- (3) 社会教育関係補助金 . . . . . 555,000 円 【生涯学習スポーツ課】

○社会教育団体等の育成支援

補助団体	補助金額(円)
志摩市女性の会連合会	555,000

- (4) 成人式開催事業 . . . . . 620,715 円 【生涯学習スポーツ課】

○平成26年志摩市成人式

- ・平成26年1月12日 阿児アリーナ（式典会場：オーシャンホール）
  - ・出席者：新成人507人（男250人、女257人）
- 報償費 420,800 円（成人式典記念写真）

- (5) 志摩陶芸館整備事業 . . . . . 538,000 円 【生涯学習スポーツ課】

- ・建築確認申請等手数料 8,000 円
- ・設計監理業務委託料 530,000 円

※本体建築工事は平成26年度へ繰越す。

#### 【点検及び評価】

「第55回全国社会教育研究大会三重大会、第44回東海北陸社会教育研究大会」及び「第61回日本PTA全国研究大会みえ大会」のため、負担金を支出した。両大会とも志摩市で分科会が開催され、県内外から多くの参加があり、志摩市を全国に発信するよい機会となった。

成人式については、20歳という節目を迎えた青年に、これからの生きがいや人生設計を考え、地域の同世代とのふれあいの中で団結や連帯感を高めてもらうことを目的に式典を開催した。新成人で実行委員会が組織され、成人式典全般の企画・運営に携わり、心に残る式典になったと考える。

## 生涯学習スポーツ課

### 施策の成果及び執行実績

#### 2 青少年育成事業費

(1) 青少年補導センター事業 . . . . . 553,120 円 【生涯学習スポーツ課】

青少年の健全な育成保護を図るため補導員を委嘱し、青少年の非行防止のために早期発見や情報交換などの必要な業務を行った。

青少年補導員報酬 536,000 円

○青少年補導センター補導員：38人 任期：2年

○街頭補導、合同補導の実施（通年）

	実施回数（回）	従事した補導員数（人）
街頭補導	126	128
合同補導	4	19

○情報・意見交換等のための全体会議を2回開催した。

(2) 青少年育成事業 . . . . . 1,277,400 円 【生涯学習スポーツ課】

契約名	契約相手方	契約金額（円）
青少年育成事業	志摩市青少年育成市民会議	1,277,400

(3) 青少年育成関係補助金 . . . . . 449,055 円 【生涯学習スポーツ課】

補助団体	補助金額（円）
志摩市青少年育成市民会議	449,055

#### 【点検及び評価】

青少年育成市民会議は、青少年の健全育成を目的とし、地域主体で活動を行っている。支部及び地区分会を組織し地域主体の独自性のある活動（餅つき大会やクリーンアップ事業、親子スポーツ大会等）を実施することにより次代を担う子どもたちの健やかな成長に寄与した。

#### 3 しまこどもセンター事業費

(1) しまこどもセンター事業 . . . . . 318,886 円 【生涯学習スポーツ課】

○しまこどもセンター活動推進協議会の会議を2回開催した。

しまこどもセンター活動推進協議会委員：22人

委員報償費 44,000 円

○しまこどもセンター事業の実施

学校・関係機関・各種団体が連携・協力を行い、子どもたちの安全・安心な活動拠点（拠場所）を確保するとともに、様々な体験活動や地域住民との多彩な交流活動を実施した。

報償費 117,000 円（講師謝礼）

・本部事業

平成25年8月27日 ジュニアリーダー研修（ともやま公園） 対象者（中学2年生）  
16人参加

平成25年8月4日 「生きものの名前を調べてみよう」（阿児アリーナ）41人参加  
(次ページに続く)

## 生涯学習スポーツ課

### 施策の成果及び執行実績

- ・大王地区事業（サンサンキッズ大王）  
書道教室を2回開催 延べ42人参加
- ・志摩地区事業（志摩たちごクラブ）  
書道教室を11回開催 延べ217人参加  
平成25年12月15日 しめなわ作り教室 37人参加
- ・阿児地区事業（ドキ・ワク阿ミ～児）  
平成25年11月30日 いも煮会（障がい者支援施設「はばたき」） 49人参加

#### 【点検及び評価】

地域の教育力向上を図るため、地域・家庭・学校・各種団体が連携、協力し体験活動や地域住民との多彩な交流活動を実施し、青少年健全育成の一助になったと考える。また、しまこどもセンター活動推進協議会は地域や各種団体や企業からも委員が選出されており、会議では活発な情報交換が行われ有意義なものとなった。

#### 文化振興

##### 1 文化財保存事業費

(1) 文化財保存一般経費 . . . . . 825,526 円 【生涯学習スポーツ課】

- ・文化財調査委員会委員：12人 任期：2年
- ・指定文化財・埋蔵文化財の保護
- ・登録有形文化財（建造物） 平成25年12月24日告示  
（神武参剣道場 以上1件）
- ・三重県無形民俗文化財 平成26年1月23日指定  
（「鳥羽・志摩の海女による伝統的素潜り漁技術」）
- ・埋蔵文化財包蔵地確認業務 783件
- ・埋蔵文化財包蔵地における土木工事等の発掘届出書及び通知書提出における工事立会 8件
- ・文化財保護の周知活動
- ・文化財防火査察、消防設備等の点検の実施
- ・郡上市交流支援事業に関すること  
郡上市にて「高雄歌舞伎・安乗の人形芝居 合同公演」を実施した。  
日程：11月17日（日）  
場所：郡上市総合文化センター  
上演外題：傾城阿波の鳴門

#### 【点検及び評価】

文化財調査委員会の開催、指定文化財や埋蔵文化財の保護、文化財防火査察等を行い、文化財の保護・啓発に努めた。

また、伝統文化の交流事業として、郡上市において「高雄歌舞伎・安乗の人形芝居の合同公演」を実施した。

## 生涯学習スポーツ課

### 施策の成果及び執行実績

(2) 文化財保存関係補助金 . . . . . 1,020,000 円 【生涯学習スポーツ課】

○文化財の保存・伝承に対する助成

事業名	補助団体	補助金額 (円)
わらじ祭り保存事業	大王自治会	300,000
大般若経保存事業 (片田)	片田自治会	30,000
大般若経保存事業 (立神)	立神自治会	30,000
安乗人形保存伝承奨励事業	安乗人形芝居保存会	通常 200,000
		特別 100,000

○郷土の伝統芸能の保存・継承と後継者育成への支援

事業名	補助団体	補助金額 (円)
安乗中学校文楽クラブ太夫 三味線養成事業	安乗中学校	360,000

#### 【点検及び評価】

文化財保存団体への助成については、保存・伝承に有効活用されている。安乗人形保存伝承奨励事業においては、郡上市での安乗人形芝居上演にかかる特別補助金として100,000円を支出した。両市の文化交流に寄与していると考ええる。

郷土の伝統芸能の保存・継承と後継者育成への支援については、安乗人形芝居保存会が小中学校の児童生徒を対象に伝統文化の体験教室を継続して行っており、人形芝居の伝承に努めることができた。

(3) 遺跡発掘調査等事業 . . . . . 2,578,030 円 【生涯学習スポーツ課】

○志島古墳群第4号墳 (塚穴古墳) の発掘調査

契約名	実施期間	契約相手方	契約金額 (円)
志島古墳群4号墳 埋蔵文化財発掘調査業務	平成25年7月1日～ 平成26年1月31日	作田建設 (有)	1,208,550

○活かそう守ろうみえの文化財事業 市内遺跡発掘調査等 活用事業

#### 【点検及び評価】

墳丘の西側が海蝕により失われつつあるため、石室が崩落する前に記録保存を行うことが必要と判断し、平成24年度から国庫補助を受け事業を進めている。平成25年度は前庭部と石室内の発掘を実施した。

また、活かそう守ろうみえの文化財事業では、小中学校を対象に埋蔵文化財を利用した出前事業の実施、発掘調査での現地説明会の実施、志島古墳群に関するパンフレットの作成等を行い、文化財に対する意識向上を図った。

## 生涯学習スポーツ課

### 施策の成果及び執行実績

- (4)埋蔵文化財等整理事業・・・・・・・・・・ 3,459,020 円【生涯学習スポーツ課】  
 市内の遺跡で発見された遺物の整理、歴史資料・民俗資料の整理及び台帳整理等を行うことにより、保存・活用への基盤整理を図る。  
 事業機関は平成25年2月～平成26年1月末まで。（緊急雇用創出事業）

#### 【点検及び評価】

緊急雇用創出事業を活用して、これまで保管されているだけであった遺物の整理や台帳の整理を行うことができた。これにより、歴史民俗資料館への展示がスムーズになり、児童や生徒への体験教室にも対応できるようになった。

#### 2 文化振興事業費

- (1)文化振興関係補助金・・・・・・・・・・ 1,334,000 円【生涯学習スポーツ課】  
 ○文化振興団体の育成  
 志摩市文化協会に補助金を交付した。(会員数 1,299人)  
 ○スポーツ・文化全国大会等出場激励金  
 全国大会出場の7人に対し激励金を支出 35,000円

#### 【点検及び評価】

志摩市文化協会に補助金を交付することにより、市民自らが参加する芸術文化活動の振興を支援するとともに、地域文化の創造と振興を図ることができた。

また、平成25年度より全国大会等出場激励金支給要綱が改正され、文化部門も対象となった。情報処理・囲碁等で全国大会に出場を果たした生徒7人に激励金を支出し、文化の推進を図ることができた。

#### 文化会館

##### 1 志摩文化会館施設費

- (1)志摩文化会館管理運営費・・・・・・・・・・ 12,814,282 円【生涯学習スポーツ課】

##### 2 阿児アリーナ施設費

- (1)阿児アリーナ管理運営費・・・・・・・・・・ 27,110,074 円【生涯学習スポーツ課】  
 (2)自主文化事業・・・・・・・・・・ 1,470,916 円【生涯学習スポーツ課】

##### 3 磯部生涯学習センター施設費

- (1)磯部生涯学習センター管理運営費・・・・・・・・ 20,484,321 円【生涯学習スポーツ課】

#### ○利用状況

(単位:件、人)

施設名	件数	市外	営利	減免	利用者数
志摩文化会館	807	58	57	316	19,592
阿児アリーナ	1,651	144	71	649	83,644
磯部生涯学習センター	1,014	104	0	511	22,423

(次ページに続く)



## 生涯学習スポーツ課

### 施策の成果及び執行実績

○使用料 (単位:円)

施設名	使用料	減免金額
志摩文化会館	1,603,790	952,230
阿児アリーナ	5,549,170	3,537,780
磯部生涯学習センター	937,080	612,260

○自主文化事業

阿児アリーナ自主文化事業として、以下の5つの事業を開催した。

- ・伊勢管弦楽団 ワンコインコンサート  
開催日：4月14日 場所：阿児アリーナ ベイホール 参加者：156人
- ・陸上自衛隊第10音楽隊 <ふれあいコンサートin志摩>  
開催日：7月26日 場所：阿児アリーナ ベイホール 参加者：415人
- ・三重県立白子高等学校吹奏楽部コンサート  
開催日：10月14日 場所：阿児アリーナ ベイホール 参加者：456人
- ・宝くじ文化公演 三遊亭円楽・春風亭昇太二人会  
開催日：11月28日 場所：阿児アリーナ ベイホール 参加者：490人
- ・三井住友海上文化財団派遣コンサート 加藤 訓子ソロコンサート  
開催日：1月26日 場所：阿児アリーナ ベイホール 参加者：331人

#### 【点検及び評価】

志摩文化会館・磯部生涯学習センターについては、地域の教育や文化の発展を図るため、地域住民の生涯学習を中心とした活動拠点となるように努めた。

阿児アリーナについては、市の中核的な生涯学習施設として、多様な市民のニーズに対応した様々な事業を行い、地域の教育や文化の発展及び向上を図った。

#### 公民館費

(1) 公民館管理運営費 . . . . . 17,130,119 円 【生涯学習スポーツ課】

○施設利用状況

	施設名	使用件数 (件)	使用人数 (人)
公民館	浜島公民館	505	8,144
	大王公民館	769	16,386
	鶴方公民館	1,223	14,876
陶芸館	浜島あけぼの館	74	808
	阿児陶芸館	142	1,072

(次ページに続く)

## 生涯学習スポーツ課

### 施策の成果及び執行実績

#### ○収入の状況

	施設名	金額（円）
公民館使用料	浜島公民館	210,300
	大王公民館	521,350
	鵜方公民館	635,300
	計	1,366,950
陶芸館使用料	浜島あけぼの館	47,500
	阿児陶芸館	173,403
	計	220,903

#### ○公民館、陶芸館の管理運営

- ・ 施設修繕料 492,702 円
  - 浜島公民館 浄化槽用制御盤ボックス取替業務 305,550 円
  - 大王公民館 外灯修理 他 81,165 円
  - 鵜方公民館 浄化槽用ブロワー交換工事 他 105,987 円
  
- ・ 備品修繕料 95,570 円
  - 浜島公民館 公用車車検整備代 66,570 円
  - 大王公民館 掃除機修理 29,000 円

#### ・ 委託料 1,354,290 円

契約名	契約相手方	契約金額（円）
浄化槽保守管理委託料 (浜島・大王・鵜方公民館・浜島あけぼの館)	志摩環境事業協業組合	310,800
電気工作物保安管理委託料 (浜島・大王公民館)	(財) 中部電気保安協会	219,240
火災報知設備等保守管理委託料 (浜島・大王・鵜方公民館・阿児陶芸館・浜島あけぼの館)	丸文ビル管理 (株)	182,700
防火対象物定期点検委託料 (浜島・大王・鵜方公民館)	丸文ビル管理 (株)	97,650
施設警備保障システム委託料 (浜島公民館)	イセツト (株)	189,000
環境整備業務委託料 (浜島公民館)	川利建設	163,800
デマンド監視業務委託料 (大王公民館)	(財) 中部電気保安協会	44,100
ガスヒートポンプエアコン保守点検業務委託料 (大王公民館)	(株) 波切ヤンマー商会	147,000

(次ページに続く)

## 生涯学習スポーツ課

### 施策の成果及び執行実績

・臨時職員賃金 8,445,550 円

施設名	金額 (円)
浜島公民館	1,893,450
大王公民館	3,176,050
鵜方公民館	3,376,050

(2) 公民館講座開催事業 . . . . . 3,065,000 円 【生涯学習スポーツ課】

市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的として公民館講座（生涯学習講座）を開催した。

報償費 3,065,000 円（全地区公民館講座講師謝礼）

○各地区の講座実施状況

・一般講座

地区名	講座数	受講登録者数 (人)	延べ参加者数 (人)	報償費 (円)
浜島地区	13	150	1,575	670,000
大王地区	12	191	1,391	610,000
志摩地区	9	170	1,282	445,000
阿児地区	17	231	2,885	835,000
磯部地区	11	169	1,604	455,000
計	62	911	8,737	3,015,000

・高齢者学級

地区名	講座名	開催回数 (回)	延べ参加者数 (人)	報償費 (円)
浜島地区	つるかめ大学	6	423	20,000
志摩地区	はまゆう大学	10	282	25,000
磯部地区	くすのき講座	3	238	5,000
計		19	943	50,000

○収入の状況

公民館講座受講料（1人1講座につき1,000円）

地区名	受講料 (円)
浜島地区	150,000
大王地区	191,000
志摩地区	170,000
阿児地区	231,000
磯部地区	169,000
計	911,000

(次ページに続く)

# 生涯学習スポーツ課

## 施策の成果及び執行実績

### 【点検及び評価】

公民館における生涯学習講座及び貸館業務等について、適正かつ効率的な運営に向けての取り組みが図られている。

生涯学習講座は各講座の講師及び受講者の自主的な運営に支えられているが、今後もより多くの世代・性別の方に参加してもらえる魅力ある講座を企画し、受益者負担を原則に講座運営を行っていく必要がある。

### 図書館費

(1) 図書館管理運営費 . . . . . 28,486,132 円 【生涯学習スポーツ課】

#### ○図書館利用状況

	市立	磯部	志摩	大王	浜島	合計
貸出者数(人)	36,165	3,743	7,301	458	186	47,853
貸出冊数(冊)	134,120	14,133	24,050	1,582	499	174,384

#### ○自主事業

「読み聞かせ会」「おはなし会」「図書・雑誌リサイクルフェア」等、数多くの自主事業を実施した。

#### ○移動図書館

市内の図書館(室)から居住地が遠く、利用が困難な小学校等の図書館等と連携をはかり、市内図書館(室)の図書資料を小学校等へ運搬し、通学する児童に貸出した。的矢小学校、安乗小学校、船越小学校、片田小学校、えがお志摩保育園で実施。4校1園へ年間3,451冊貸出した。

### 【点検及び評価】

図書資料の収集・整理・保存・貸出を行い、利用者サービスの充実を図った。また、来館者が快適・安全に利用できるよう、設備の保守点検を行うとともに、親しまれる図書館づくりに向けて各種事業を行った。参加者から好意的な意見を頂戴している。

なお、市立図書館では、情報提供の場として、コンピューター研修室の開放も継続して行った。その他、三重県下の図書館では初の試みとして、電子書籍の導入を行い利用者に提供を開始した。財政状況が許されるなら、さらに充実していきたい事業である。

### 歴史民俗資料館費

(1) 歴史民俗資料館管理運営費 . . . . . 6,791,267 円 【生涯学習スポーツ課】

#### ○歴史民俗資料館入館者数 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	448	397	888	1,027	550	435	693	1,426	413	256	415	626	7,574

#### ○講演会等

- ・「円空さんと志摩 ギャラリートーク」 2回実施 (11月2日、11月9日)
- ・「円空さんと志摩」講演会 (9月28日)

(次ページに続く)

施策の成果及び執行実績

○図録作成事業

- ・図録「円空さんと志摩」700冊発行

○企画展・体験教室等開催事業

- ・「円空さんと志摩」
- ・（写真展）鳥羽・志摩・南伊勢の富士山（浅間さん）信仰
- ・「いのちをつなぐ海のものごたがり」展
- ・「おひなさんとアトリエ・エレマン・プレザンの仲間たち」展
- ・庄屋記録から見る鳥羽藩領の村落（歴史講座）
- ・測量隊がやってきた（歴史講座）

○古文書学習会（毎週第3土曜日開催）会員17人

【点検及び評価】

本年度は岡田文化財団助成事業を活用し、500,000円の助成を受けて、11月1日～12月1日の間、企画展「円空さんと志摩」を実施した。志摩市に残されている「円空仏」4体、円空が大般若経の見返しに描いた「仏画」16点を展示し、県外からも多くの見学者が訪れた。10月に発行した図録「円空さんと志摩」についても助成金を活用して700冊発行し、企画展において販売した。

また、自主事業や三重県立博物館・三重県立図書館の協力を得て共催事業も多数開催し、多くの来館者があった。今後は図書館との併設館としての利点を活かし、地域資料の収集・調査研究を更に進め、歴史民俗資料館の充実を図っていきたい。

生涯スポーツ

1 スポーツ推進事業費

(1) スポーツ振興補助金	・・・・・・・・・・	4,465,000	円	【生涯学習スポーツ課】
・ 志摩市体育協会補助金		2,570,000	円	
・ 志摩市スポーツ少年団補助金		1,620,000	円	
・ スポーツ文化全国大会等出場激励金		275,000	円	（個人 25件・団体 3件）

【点検及び評価】

志摩市スポーツ少年団については、旧町単位による支部制を廃止し、各競技別による専門部を中心とした組織体制に移行したことにより地域間の交流を深めるとともに、各種大会等を通じて団員たちに対し更に専門性を活かした指導に繋がった。

また、全国大会等出場激励金については、平成25年度において交付対象者を文化部門を含めた全国大会以上の出場者に対して激励金を交付する内容に要綱を改正した。

平成24年度の交付内容と比較すると件数は減少したが、特に国際大会において活躍する選手が増加しているため、今後も活躍に期待したい。

(2) 美し国三重市町対抗駅伝事業	・・・・・・・・・・	700,000	円	【生涯学習スポーツ課】
契約名	美し国三重市町対抗駅伝業務委託			
契約相手方	美し国三重市町対抗駅伝 志摩市組織委員会			
契約金額	700,000円			

(次ページに続く)

## 施策の成果及び執行実績

## 【点検及び評価】

平成26年2月16日開催の第7回美し国三重市町対抗駅伝に出場する志摩市代表チームの選手選考や大会に向けての選手への指導等を行った結果、総合順位で11位、市部門で9位と過去最高の成績となり、敢闘賞を受賞した。今後も引き続き上位入賞を目指し競技力の向上支援と選手の強化を図っていきたい。

- (3) スポーツ教室開催事業 . . . . . 1,000,000 円 【生涯学習スポーツ課】  
 契約名 岡山シーガルズバレーボール教室開催業務委託  
 契約相手方 「Vリーグ岡山シーガルズバレーボール教室」開催実行委員会  
 契約金額 1,000,000円

## 【点検及び評価】

志摩市出身の山口舞選手が所属する「岡山シーガルズ」を招いて、平成25年9月14日に阿児アリーナにて主に小・中学生（参加者：199人）を対象としたバレーボール教室を開催した。

今回は初めての試みとして中学生がシーガルズの選手に交じり指導練習試合を行い、実践の中で指導を受けることにより技術力はもとよりバレーボールに取組む意識の向上も同時に図られた。

また、その他に県の事業ではあるが、「みえのスポーツ地域づくり推進事業（トップチーム地域活性化活用事業）」を活用し、社会人ラグビーチームの「Honda H E A T」の選手を招き、小学生から高校生を対象にラグビー教室及び交流試合等を行い、ラグビーへの関心を深めるとともに競技の活性化に繋がった。

今後もあらゆる事業を活用し、他のスポーツについても技術力向上に努めていきたい。

## 2 体育施設費

- (1) 浜島ふるさと公園施設費 . . . . . 3,581,955 円 【生涯学習スポーツ課】  
 利用状況  
 ・ 多目的グラウンド 使用料：529,500円、団体数：180件、使用人数：5,145人  
 ・ テニスコート 使用料：453,000円、団体数：129件、使用人数：970人

- (2) 志摩総合スポーツ公園施設費 . . . . . 1,471,500 円 【生涯学習スポーツ課】  
 指定管理者 特定非営利活動法人 志摩スポーツクラブ  
 指定管理料 1,440,000円/年  
 指定管理期間 平成25年度～平成27年度（3か年）  
 利用状況 使用料：168,500円、団体数：488件、使用人数：9,145人

- (3) 長沢野球場施設費 . . . . . 4,683,288 円 【生涯学習スポーツ課】  
 利用状況 使用料：415,500円、団体数：139件、使用人数：5,822人  
 （次ページに続く）

## 生涯学習スポーツ課

### 施策の成果及び執行実績

※長沢野球場改修事業（繰越明許費分）・・・・・・・・・・ 13,787,550 円

- |         |                               |
|---------|-------------------------------|
| ① 工 事 名 | 長沢野球場付帯施設改修工事                 |
| 契 約 金 額 | 2,825,550円                    |
| 工 事 概 要 | スコアボードの設置、管理棟会議室・ホール入口の改修等    |
| ② 工 事 名 | 長沢野球場内野改修工事                   |
| 契 約 金 額 | 7,245,000円                    |
| 工 事 概 要 | 表土の入替え(3,088㎡)、プレート・各種ベースの設置等 |
| ③ 工 事 名 | 長沢野球場照明器具改修工事                 |
| 契 約 金 額 | 1,728,300円                    |
| 工 事 概 要 | 照明器具交換(53基)、電球交換(11球)         |
| ④ 事 業 名 | 長沢野球場スポーツ備品購入                 |
| 契 約 金 額 | 1,206,450円                    |
| 購 入 概 要 | カウント表示機、コートブラシ、折りたたみ式ベンチ等     |

(4)阿児テニスコート施設・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,098,864 円 【生涯学習スポーツ課】

利用状況

- ・ テニスコート 使用料：106,500円、団体数：27件、使用人数：453人
- ・ 多目的広場 使用料：629,500円、団体数：257件、使用人数：10,645人

(5)賢島スポーツガーデン施設費・・・・・・・・・・ 2,093,450 円 【生涯学習スポーツ課】

指定管理者 株式会社 代々木高校

指定管理料 2,000,000円/年

指定管理期間 平成24年度～平成26年度（3か年）

利用状況 使用料：3,974,000円、団体数：1,095件、使用人数：8,130人

(6)長沢運動公園グラウンド施設費・・・・・・・・ 246,612 円 【生涯学習スポーツ課】

利用状況 使用料：18,000円、団体数：22件、使用人数：1,470人

(7)磯部ふれあい公園管理費・・・・・・・・・・ 23,683,770 円 【生涯学習スポーツ課】

指定管理者 特定非営利活動法人 いそべスポーツクラブ

指定管理料 22,000,000円/年

指定管理期間 平成23年度～平成25年度（3か年）

利用状況

- ・ 磯部ふれあい公園 使用料：1,380,475円、団体数：1,411件、使用人数：26,414人
- ・ 磯部プール 使用料：251,000円、団体数：7件、使用人数：2,558人

(8)迫塩社会体育館施設費・・・・・・・・・・ 622,261 円 【生涯学習スポーツ課】

利用状況 使用料：135,250円、団体数：309件、使用人数：4,471人

(9)学校体育施設管理費・・・・・・・・・・ 1,669,103 円 【生涯学習スポーツ課】

(次ページに続く)

施策の成果及び執行実績

利用状況 (単位：円、件、人)

区分	学校夜間照明			学校体育館		
	使用料	団体数	使用人数	使用料	団体数	使用人数
浜島地区	-	-	-	85,000	390	5,064
大王地区	115,000	58	1,480	304,750	745	7,343
志摩地区	138,000	76	2,010	244,250	975	12,594
阿児地区	115,500	119	2,643	923,500	2,314	32,828
磯部地区	223,000	122	3,035	446,250	876	9,547
合計	591,500	375	9,168	2,003,750	5,300	67,376

【点検及び評価】

各種体育施設の利用状況については、一部の施設を除き増加傾向にある。特に指定管理者制度を導入している施設の利用状況については、大幅な増加となっている施設もあるなど安定的な施設運営となっている。

また、長沢野球場改修事業（繰越明許費分）については、各種改修工事等を行ったことにより利用者の利便性を図りつつ、平成33年度に開催される三重国体のソフトボール競技の会場地誘致に向け、関係団体へアピールをすることができた。

3 海洋センター施設費

(1) 浜島海洋センター施設費 . . . . . 20,145,300 円 【生涯学習スポーツ課】

利用状況

- ・ アリーナ等                      使用料：641,300円、団体数：304件、使用人数：5,958人
- ・ プール                              使用料：904,300円、団体数：328件、使用人数：10,037人

(2) 志摩海洋センター施設費 . . . . . 19,268,750 円 【生涯学習スポーツ課】

指定管理者                      特定非営利活動法人 志摩スポーツクラブ

指定管理料                      18,560,000円/年

指定管理期間                    平成25年度～平成27年度（3か年）

利用状況

- ・ アリーナ等                      使用料：741,750円、団体数：773件、使用人数：15,880人
- ・ プール                              使用料：154,350円、団体数：34件、使用人数：3,775人

【点検及び評価】

各海洋センターの利用状況については、浜島B&G海洋センターのアリーナを除きほぼ横ばい傾向となっている。

また、志摩B&G海洋センターについては、平成25年度から指定管理者制度を導入し、NPO法人志摩スポーツクラブによる施設の運営管理がなされ、より一層地域に密着した各種スポーツの取組み（教室・イベント等）が展開されるとともに、経費の削減を図ることができた。

海洋センターを含め各社会体育施設についても経年劣化や塩害等により老朽化が著しく、今後は計画的に利用状況を踏まえ施設の統廃合を検討するとともに、利用者にも配慮しながら施設の改修を進めていく必要がある。



## 食育課

### 施策の成果及び執行実績

#### 1 学校給食管理費

- (1) 学校給食一般経費 . . . . . 432,882 円 【食育課】

○地場産物を使った「志摩のふるさと給食」を実施

実施日	実施した給食センター	
平成25年 6月13日	阿児	各給食センター による献立
平成25年 6月19日	大王・磯部	
平成25年 6月21日	浜島・志摩	
平成25年11月15日	志摩市	
平成26年 1月24日		

#### 【点検及び評価】

児童生徒が地元でとれる産物や旬の食物について知ることができる食材を給食に活用し、メニューに取入れ食育の推進に努めた。

家庭に献立表や給食便りを配布することで、学校給食に対する理解を深めるとともに、家庭での食育に役立てることができた。

- (2) 学校給食食物アレルギー対応事業 . . . . . 4,905,363 円 【食育課】

○学校給食における食物アレルギー対応事業（緊急雇用創出事業）

緊急雇用創出事業を活用し、アレルギー対応専用の臨時職員を任用して、食物アレルギー等を持つ児童生徒への学校給食の除去食・代替食の対応を行った。

臨時職員を配置した給食センター

- ・阿児学校給食センター 4人
- ・磯部学校給食センター 1人

#### 【点検及び評価】

食物アレルギーがある児童生徒に対して、食物アレルギー対応食を提供することによりみんなと同じように給食を提供することができた。

新学校給食センターでは、アレルギー対応室を設けて、アレルギー専用で調理し、できるだけ対応を継続して行くとともに、学校での対応についても日々注意喚起を行っていく必要がある。

今後も、保護者・学校・給食センターが十分連携を図る必要がある。

#### 2 浜島給食センター費

- (1) 浜島給食センター管理運営費 . . . . . 9,202,141 円 【食育課】

○浜島学校給食センターの管理運営にかかる経費

・職員の状況

- ・所長 1人、栄養士 2人、運転手 1人（臨時職員）
- ・調理員 5人（正規職員3人、臨時職員 2人）、合計9人

（次ページに続く）

## 食育課

### 施策の成果及び執行実績

#### 《給食実施状況》

##### ①配食施設別給食人員

施設種別	幼稚園	小学校	中学校	給食センター	保育所・児童館	合計
施設数	1	1	1	1	1	5
食数	47	172	118	9	48	394

\*幼稚園及び保育所は幼保園です。

##### ②給食内容

給食回数	週5日の完全給食
給食実施日数	69日
主食の内容	米飯・・・週4回 パン・・・週1回
主食について	米飯・パンを丸仙製パン(株)へ委託

##### ③浜島学校給食センターにおける給食費収支状況(平成25年度現年度分)

給食費徴収金調定額	給食費徴収金収納額	賄材料費	収入未済額
4,607,630円	4,607,630円	4,329,539円	0円

### 3 大王給食センター費

(1) 大王給食センター管理運営費 . . . . . 13,219,816 円 【食育課】

○大王学校給食センターの管理運営にかかる経費

・職員の状況

- ・所長 1人、栄養士 2人、運転手 2人(正規職員1人、臨時職員1人)
- ・調理員 8人(正規職員4人、臨時職員4人)、合計13人

#### 《給食実施状況》

##### ①配食施設別給食人員

施設種別	幼稚園	小学校	中学校	給食センター	保育所	合計
施設数	1	3	1	1	1	7
食数	99	284	177	12	136	708

\*幼稚園及び保育所は幼保園です。

##### ②給食内容

給食回数	週5日の完全給食
給食実施日数	69日
主食の内容	米飯・・・週4回 パン・・・週1回
主食について	米飯・パンを丸仙製パン(株)へ委託

##### ③大王学校給食センターにおける給食費収支状況(平成25年度現年度分)

給食費徴収金調定額	給食費徴収金収納額	賄材料費	収入未済額
7,259,640円	7,259,640円	7,138,940円	0円

## 食育課

### 施策の成果及び執行実績

#### 4 志摩給食センター費

(1) 志摩給食センター管理運営費 . . . . . 28,725,236 円 【食育課】

○志摩学校給食センターの管理運営にかかる経費

・職員の状況

・所長 1人、栄養士 1人、

・調理員 10名（正規職員 4人、臨時職員 6人）、合計12人

・給食配送業務委託料 3,360,000 円

《給食実施状況》

##### ①配食施設別給食人員

施設種別	幼稚園	小学校	中学校	給食センター	保育所・児童館	合計
施設数	1	5	3	1	0	10
食数	21	483	351	12	0	867

##### ②給食内容

給食回数	週5日の完全給食
給食実施日数	69日
主食の内容	米飯・・・週4回 パン・・・週1回
主食について	米飯・パンを丸仙製パン（株）へ委託

##### ③志摩学校給食センターにおける給食費収支状況（平成25年度現年度分）

給食費徴収金調定額	給食費徴収金収納額	賄材料費	収入未済額
13,375,820円	13,375,820円	13,185,058円	0円

#### 5 阿児給食センター費

(1) 阿児給食センター管理運営費 . . . . . 43,441,300 円 【食育課】

○阿児学校給食センターの管理運営にかかる経費

・職員の状況

・所長 1人、栄養士 4人、運転手 3人（正規職員3人）

・調理員 18人（正規職員9人、臨時職員 9人）、合計26人

《給食実施状況》

##### ①配食施設別給食人員

施設種別	幼稚園	小学校	中学校	給食センター	保育所・児童館	合計
施設数	3	7	3	1	8	22
食数	191	1,335	742	27	416	2,711

##### ②給食内容

給食回数	週5日の完全給食
給食実施日数	69日
主食の内容	米飯・・・週4回 パン・・・週1回
主食について	米飯は直営、パンを丸仙製パン（株）へ委託

## 食育課

### 施策の成果及び執行実績

#### ③阿児学校給食センターにおける給食費収支状況（平成25年度現年度分）

給食費徴収金調定額	給食費徴収金収納額	賄材料費	収入未済額
34,788,150円	34,780,950円	31,289,633円	7,200円

#### 6 磯部給食センター費

##### (1) 磯部給食センター管理運営費 . . . . . 16,651,910 円 【食育課】

○磯部学校給食センターの管理運営にかかる経費

・職員の状況

・所長 1人、栄養士 1人、

・調理員 10名（正規職員 3人、臨時職員 7人）、合計12人

《給食実施状況》

##### ①配食施設別給食人員

施設種別	幼稚園	小学校	中学校	給食センター	保育所・児童館	合計
施設数	1	3	1	1	0	6
食数	50	383	226	12	0	671

##### ②給食内容

給食回数	週5日の完全給食
給食実施日数	69日
主食の内容	米飯・・週4回 パン・・週1回
主食について	米飯・パンを丸仙製パン（株）へ委託

#### ③磯部学校給食センターにおける給食費収支状況（平成25年度現年度分）

給食費徴収金調定額	給食費徴収金収納額	賄材料費	収入未済額
10,224,720円	10,180,000円	9,746,087円	44,720円

##### (2) 磯部給食センター改修事業（繰越明許費分） 1,375,500 円 【食育課】

○平成24年度 磯部学校給食センター内部改修工事

工期：平成25年3月8日～平成25年4月13日

磯部建設工業（株） 1,081,500 円

○磯部学校給食センター内部改修工事設計監理業務委託料

西沢建築設計事務所 西沢 雅彦 294,000 円

#### 【点検及び評価】

各学校センターは新学校給食センターが完成したことで業務が移行することとなり、1学期で施設を閉鎖した。

成長期の児童生徒にとって、栄養バランスを考慮した給食の提供が大切と考え、実施した。

主食は、1週間のうち米飯が4日、パンが1日を基本として、炊飯・パン・は丸仙製パン株式会社に委託し、その米飯・パンの配送も丸仙製パン株式会社に委託した。

給食費の未納については、各学校と連携し解消に努めた。未納通知の発送や電話等による対応を継続して行った。今後も、現年度の未納の発生を極力抑える努力を学校と連携して取り組みたい。

## 食育課

### 施策の成果及び執行実績

#### 7 学校給食センター整備事業費

(1) 学校給食センター整備事業 . . . . . 42,823,910 円 【食育課】

○学校給食センター改築工事費

- ・志摩市学校給食センター太陽光発電設備工事費  
(株) 志摩電気 42,378,000 円
- ・架空線工事及び計量器工事費  
中部電力(株) 445,910 円

(2) 学校給食センター整備事業 (繰越明許費分) 393,473,688 円 【食育課】

○消耗品費 46,021,257 円

- ・平成25年度 (24年度繰越) 志摩市学校給食センター給食用食器購入  
(有) 井倉屋 12,211,500 円
- ・平成25年度 (24年度繰越) 志摩市学校給食センター給食用食缶購入  
前橋設備工業株式会社 21,210,000 円
- ・平成25年度 (24年度繰越) 志摩市学校給食センター食器カゴ等購入代金  
株式会社アイホー 名古屋支店 11,878,734 円
- ・その他の消耗品 721,023 円

○給食受配校改修工事費 4,347,230 円

- ・平成25年度 (24年度繰越) 和具小学校管理・教室棟配膳室改修工事費  
工期 平成25年5月31日～平成25年9月10日 (工期変更なし)  
当初契約金額 2,110,500円  
変更後契約金額 2,243,850円 (133,350円増額)
- ・その他 13校分 2,103,380 円

○備品購入費 341,705,400 円

- ・志摩市学校給食センター改築工事厨房機器購入代金  
株式会社アイホー 名古屋支店 339,835,650 円
- ・志摩市学校給食センター新設備品購入代金  
下駄箱 会議用長机 会議用椅子 椅子用台車 食堂用テーブル 椅子  
1,540,350 円
- ・その他 1,399,801 円

(3) 学校給食センター整備事業 (逡次繰越分) 637,114,200 円 【食育課】

○志摩市学校給食センター改築工事施工監理業務委託料 7,288,500 円

学校給食センター改築工事施工監理業務を実施した。

(次ページに続く)

施策の成果及び執行実績

契約名 平成24（23年度繰越）・25年度 教ス食委託第1号  
志摩市学校給食センター改築工事施工監理業務  
対象工事 志摩市学校給食センター改築工事（建築工事）  
志摩市学校給食センター改築工事（電気設備工事）  
志摩市学校給食センター改築工事（機械整備工事）  
志摩市学校給食センター改築工事（太陽光発電設備工事）  
受注者 前野・西沢特定建築設計共同企業体  
（事前審査方式 条件付一般競争入札により決定）  
契約金額 金12,148,500円（内消費税等578,500円）  
平成24年度 4,860,000円 平成25年度 7,288,500円  
工期 平成24年6月12日～平成25年12月20日

○設計意図伝達業務委託料 1,102,500円

- ・志摩市学校給食センター改築工事設計意図伝達業務委託料  
1,102,500円

志摩市学校給食センター改築工事に関し、設計意図伝達業務を実施した。

契約名 平成24（23年度繰越）・25年度 教ス食委託第2号  
志摩市学校給食センター改築工事設計意図伝達業務  
受注者 田端・勝田特定建築設計共同企業体  
（実施設計を委託した業者であるため、随意契約により決定）  
契約金額 金1,837,500円（内消費税等87,500円）  
平成24年度 735,000円 平成25年度 1,102,500円  
履行期間 平成24年6月19日～平成25年12月20日

○学校給食センター改築工事費 628,723,200円

- ・志摩市学校給食センター改築工事費（建築工事）  
269,409,000円

志摩市学校給食センター改築工事（建築工事）を実施した。

契約名 平成24（23年度繰越）・25年度 教ス食第1号  
志摩市学校給食センター改築工事（建築工事）  
受注者 山下・作田特定建設工事共同事業体  
（事前審査方式 条件付一般競争入札により決定）  
契約金額 金561,309,000円（内消費税等26,729,000円）  
平成24年度 291,900,000円 平成25年度 269,409,000円  
工期 平成24年6月11日～平成25年12月20日

- ・志摩市学校給食センター改築工事費（電気設備工事）  
111,489,000円

志摩市学校給食センター改築工事（電気設備工事）を実施した。

契約名 平成24（23年度繰越）・25年度 教ス食第2号  
志摩市学校給食センター改築工事（電気設備工事）

（次ページに続く）

食育課

施策の成果及び執行実績

受注者 日本ファシリオ・志摩電気特定建設工事共同事業体  
 (事前審査方式 条件付一般競争入札により決定)  
 契約金額 金179,844,000円 (内消費税等8,564,000円)  
 平成24年度 68,355,000円 平成25年度 111,489,000円

工 期 平成24年6月11日～平成25年7月31日

- ・志摩市学校給食センター改築工事費 (機械設備工事)  
 245,868,000 円

志摩市学校給食センター改築工事 (機械設備工事) を実施した。

契約名 平成24 (23年度繰越) ・25年度 教ス食第3号  
 志摩市学校給食センター改築工事 (機械設備工事)

受注者 日管・宮柴特定建設工事共同事業体  
 (事前審査方式 条件付一般競争入札により決定)

契約金額 金323,568,000円 (内消費税等15,408,000円)  
 平成24年度 77,700,000円 平成25年度 245,868,000円

工 期 平成24年6月11日～平成25年7月31日

- ・その他工事 1,957,200 円

【点検及び評価】

新学校給食センター建設が完了し、設備・備品等の設置も完了した。  
 各学校においても、新コンテナがスムーズに受け入れできるように改修を行った。  
 また、財政健全化アクションプログラムに基づいた事業でもあり、安全・安心な給食を提供するためにも、新学校給食センターの整備事業は有意義な事業であったと考える。

8 学校給食センター費

- (1) 学校給食センター管理運営費 . . . . . 209,139,255 円 【食育課】

○学校給食センターの管理運営にかかる経費

- ・職員の状況
  - ・所長 1人、事務職員 2人、栄養士 2人、栄養補助職員 4人
  - ・調理員 30人 (正規職員18人、臨時職員 12人)

- ・給食配送・回収等業務委託料 45,703,637 円

《給食実施状況》

①配食施設別給食人員

施設種別	小学校	中学校	給食センター	合計
施設数	19	9	1	29
食数	2,657	1,614	39	4,310

(次ページに続く)

## 食育課

### 施策の成果及び執行実績

#### ②給食内容

給食回数	週5日の完全給食
給食実施日数	123日
主食の内容	米飯・・・週4回      パン・・・週1回
主食について	米飯・パンを丸仙製パン（株）へ委託

#### ④学校給食センターにおける給食費収支状況（平成25年度現年度分）

給食費徴収金調定額	給食費徴収金収納額	賄材料費	収入未済額
119,563,820円	119,448,670円	132,415,277円	115,150円

#### 【点検及び評価】

2学期より新学校給食センターが供用を開始し、市内小中学校の成長期の児童生徒に、栄養バランスを考慮した給食を1日約4,100食の提供を実施した。

また、給食の配送業務・回収業務については、志摩市東部を前島運送有限会社和具営業所、志摩市西部をミナミ運輸有限会社に委託した。

主食は、1週間のうち米飯が4日、パンが1日を基本として、炊飯・パン・は丸仙製パン株式会社に委託し、その米飯・パンの配送も丸仙製パン株式会社に委託した。

給食費の未納については、前学校給食センターと同様に引き続き、解消に取り組んだ。

今後も現年度での未収金の発生を可能な限り防ぎ、滞納分についても未納通知の発送や電話等により解消に努める。